

2024年7月22日

各 位

会 社 名 株式会社 SANKYO  
代表者名 代表取締役社長 石原明彦  
(コード番号 6417 東証プライム)  
問合せ先 専務執行役員 高橋博史  
管理本部長  
(TEL. 03-5778-7777)

## 鹿児島県大崎町に 企業版ふるさと納税を通して寄付を行いました

株式会社 SANKYO（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長 石原明彦）は、鹿児島県大崎町への企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）を通じて、同町が推進する「大崎町 SDGs 推進事業」を支援するため寄附を行いました。

7月4日（木）に「circular village hostel GURURI」（場所：大崎町菱田 2433）で行われた感謝状贈呈式には、SANKYO を代表して経営企画部次長の塩田滋秀が参加し、千歳史郎副町長から感謝状を受け取りました。



今回の寄附では、寄附金 400 万円に加え、弊社グループ会社のエンビジョン株式会社 がデザインを手掛けた電動アシスト三輪カーゴバイク「STREEK」も併せて寄附しました。

STREEK について：<https://stroke-design.com/>

STREEK 走行動画：<https://www.youtube.com/watch?v=2-16YQxtegg>

※走行動画はプロトタイプ版のものであり、製品版と仕様が異なる箇所があります。予めご了承ください。

今回の寄附金 400 万円は、「大崎町 SDGs 推進事業」に活用され、電動アシスト三輪カーゴバイク「STREEK」は、車などに比べ環境負荷が少なく、従来の自転車よりも多くの荷物を運搬できる乗り物として、体験型宿泊施設「circular village hostel GURURI」など大崎町内で活用される予定です。また、当社と大崎町による SDGs への貢献に向けたプロジェクトの実施も検討してまいります。

SANKYO は、大崎町の他、群馬県桐生市、群馬県みどり市、群馬県伊勢崎市への企業版ふるさと納税を行っております。今後も SDGs 推進への取り組み、社会との共生を目指した様々な取り組みを行ってまいります。

寄附金額：4,000,000 円

物納寄附：電動アシスト三輪カーゴバイク STREEK

寄附日：2024 年 3 月 6 日(水) (寄附金寄附) 2024 年 3 月 13 日(水) (物納寄附)

詳しくはこちら：

[https://www.town.kagoshima-osaki.lg.jp/ke\\_kikaku/kigyouban5nennzisseki.html#sankyo](https://www.town.kagoshima-osaki.lg.jp/ke_kikaku/kigyouban5nennzisseki.html#sankyo)

サーキュラーヴィレッジ・大崎町は、これまでリサイクル率日本一を 15 回達成しており、その土台となる「大崎リサイクルシステム（ごみの分別・リサイクル）」を積極的に推進し、「リサイクルの町から世界の未来をつくる町へ」をスローガンに、地域の課題解決はもとより、世界の課題解決に向けたプロジェクトを展開しています。

SANKYO は地域連携プロジェクトを行っており、これまで大崎町の人気イベント「カブト虫相撲大会」とタイアップしたオリジナルコンテンツ「ビートルバトラーカブ闘士」を制作。グッズ等でイベントを盛り上げ、地域の PR に貢献してまいりました。

また、2022 年には大崎町で、イベント「大崎町×SANKYO SDGs ワークショップ」を開催、2023 年には「OSAKINI プロジェクト 活動報告会」に参加し、当社および遊技業界のリユース・リサイクルの取り組みを紹介。サステナビリティの取り組みの一環として、鹿児島県大崎町の「大崎町 SDGs 推進事業」を支援しております。

ビートルバトラーカブ闘士ポータルサイト：

<https://beetlebattler.s-contents.jp/>

「大崎町×SANKYO SDGs ワークショップ」について：

<https://www.sankyo-fever.jp/research/column.php?id=45>

以上

---

[本リリースについてのお問い合わせ先]

株式会社 SANKYO

経営企画部 先崎

MAIL：info-pr@sankyo-fever.co.jp